

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信
発行者 鈴木 諭

発行日 R 8 . 1 0 . 2 6
発行ナンバー 1 3 1 1 号

市民大会（旧浦和市）近づく

市民大会（旧浦和市）が近づきました。
今年の市民大会も9校で行われます。

9校が（フリー抽選により）3校×3リーグに分かれ、それぞれのリーグ1位校（3校）と2位の代表校（1校）、計4校が次週の決勝トーナメント（準決勝）に進出します。

● 予選リーグ（予備日は12日（木））

11月3日（火）

- ① 浦 和 北 対 浦和商业（Aブロック）
- ② 県立浦和 対 浦和実業（Bブロック）
- ③ 浦 和 東 対 浦和学院（Cブロック）

11月4日（水）

- ① 浦和実業 対 浦和麗明（Bブロック）
- ② 浦和学院 対 浦 和 西（Cブロック）
- ③ 浦和商业 対 **市立浦和**（Aブロック）

11月8日（日）※この日は浦和学院で実施

- ① 浦 和 西 対 浦 和 東（Cブロック）
- ② **市立浦和** 対 浦 和 北（Aブロック）
- ③ 浦和麗明 対 県立浦和（Bブロック）

● 決勝トーナメント（予備日は18日（月））

11月14日（土）準決勝

- ① Cブロック1位 対 Aブロック1位
- ② Bブロック1位 対 2位代表

11月15日（日）3決・決勝

- ① 前日の敗者同士（3決）
- ② 前日の勝者同士（決勝）

※ 今年度は8日（日）のみ浦和学院高校が会場、他はすべてアイルスタジアム・浦和球場で行われます。よろしくお願い致します。

実は・・・市民大会ではない

市民大会に対する疑問・質問をいただいていますので、私の知っている範囲で答えさせていただきます。

● そもそも「市民大会」ではないのでは？

その通りです。この大会の歴史は古く、贈呈される優勝カップには昭和28年作製と書かれています（スタートは県立浦和高校と浦商業高校による定期戦と私は聞いています）。

「浦和市」から「さいたま市」（浦和が大宮・与野と合併）になったのが平成13年（さらに平成17年、岩槻が加わりました）、市の合併が起きても「浦和」の市内大会は継続して旧浦和市の高校のみで行われています。

● 日程のすべてを球場で行っている市民大会は少ないのでは・・・

これもその通りだと思います。2週間にわたって週末、市営浦和球場を使用できているのには理由があります。毎年、市の審判連盟の方々に、この2週間土日の球場予約をいただいているのです。その上で、地元（旧浦和市）の高校生を招待するという形で実施されている大会なのです。例年（特に決勝トーナメントは）大いに盛り上がりますが、スタンドのある球場を使用していることが大きいのではないのでしょうか？地元審判連盟の皆さんに対しての感謝の気持ちを忘れないで欲しいと思います。

市高に来て10年以上経っていますが、この市民大会に関しては（10校程度の出場校にも関わらず）現役時代を含めて一度も決勝戦に進出していません・・・今年こそ！と思っています。